

第5節 国際緊急援助

主な事業概要と実績

災害援助等協力事業(国際緊急援助) 注:ただし、緊急無償資金協力を除く(32ページを参照)

1. 事業(国際緊急援助隊)の開始の時期・経緯・目的

● 開始時期

1987年9月、「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」の施行により国際緊急援助隊が創設。

● 経緯・目的

海外の災害救援活動を行う人員を迅速に派遣する体制が必要であるとの認識の下、外務省は関係省庁ほか国内の病院、医療団体の協力を得て、海外の災害に医療チームを迅速に派遣するシステムを作ることとし、1982年、国際救急医療チーム(JMTDR: Japan Medical Team for Disaster Relief)を設立した。

その後、1985年のメキシコ地震等に対する援助の経験から、医療関係者のほかに救助、災害復旧の専門家を含む、より総合的な国際緊急援助体制の整備が必要であるとの認識が深まり、1987年9月、「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」が国際協力の推進に寄与することを目的として施行された。

さらに、1992年6月には、国際緊急援助体制の一層の充実を図るため、自衛隊の技能、経験、組織的な機能を国際緊急援助活動に活用することを可能にする同法の改正が行われた。

2. 事業の仕組み

● 国際緊急援助隊の概要

国際緊急援助隊には、被災者の捜索・救助活動を行う救助チーム、医療活動(防疫活動を含む)を行う医療チーム、災害応急対策および災害復旧のための活動を行う専門家チーム、ならびに(特に必要な場合)自衛隊の部隊がある。

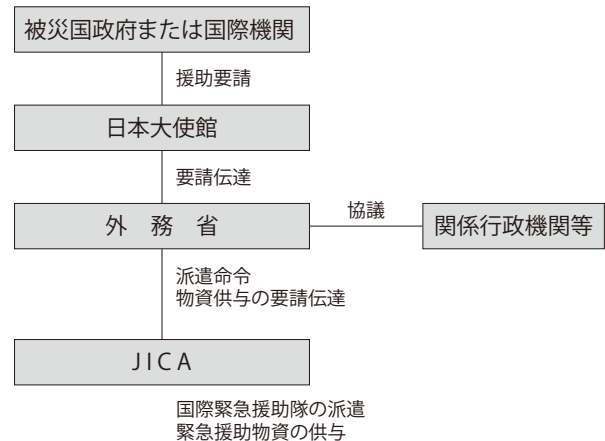
● 緊急援助物資供与の概要

JICAは管理する海外6か所(シンガポール、マイアミ、フランクフルト、アクラ、ドバイ、スバン)の倉庫に備蓄しているテント、毛布、発電機等を被災国に供与する。

● 審査・決定のプロセス

海外で大規模な災害が発生し、被災国政府等から日本に対して援助要請があった場合、要請の内容、災害の規模・種類等に応じて緊急援助の内容、規模について検討を行

い、関係行政機関等との協議を経て決定する。援助要請から決定までのプロセスの例は次のとおり。



3. 最近の活動内容

● 概要

2011年度においては、ロシアにおける工場火災被害やタイにおける洪水被害に対して国際緊急援助隊を計5チーム派遣した。

そのほか、10月のベトナムにおける洪水被害や12月のフィリピンにおける台風被害など合計19件、総額約4億300万円相当の緊急援助物資供与を行った。

2011年度の主な援助案件の概要は次のとおり。

(1) ロシア連邦ハバロフスク地方における工場火災事故に対する緊急援助

2011年8月7日、ロシア連邦ハバロフスク地方の石油精製工場で火災事故が発生し、5名が負傷、うち2名は全身火傷を負うという被害が発生した。

これに対し、日本政府はロシア政府からの要請を受けて国際緊急援助隊専門家チーム(火傷治療専門家)を8月11日~14日に派遣した。

(2) タイにおける洪水被害に対する緊急援助

2011年7月下旬より豪雨に見舞われ、タイ北部・中部を中心に広い範囲で洪水が発生した。被害は徐々に拡大していき、10月以降はタイ中央部を中心に冠水被害が発生し、死者は800人を超えるまでになった。

これに対し、日本政府は、国際緊急援助隊専門家チー

ムの派遣を決定。洪水対策の専門家として、10月26日～11月2日まで地下鉄施設専門家（2名）を、10月26日～11月19日まで上水道施設専門家（4名）を、10月27日～11月2日まで空港施設専門家（2名）を派遣した。そして11月2日～12月27日まで延べ51名の排水ポンプ車チームを派遣した。排水ポンプ車チームは、11月19日から12月20日までの約1か月にわたり、バンコク近郊の工業団地、住宅地等の冠水地域においてタイ政府の排水活動を支援した。

活動終了後にバンコクで行われた終了式典では、工業大臣より日タイ間の絆がさらに深まった旨述べられ、排水活動を行った地区の代表等より心温まる感謝の念が表された。

● 実績

年度	国際緊急援助隊の派遣	緊急援助物資の供与
2009年度	7チーム(257名) ・台湾における台風8号による被害(専門家チーム) ・インドネシア西スマトラ州パダン沖地震災害(救助チーム、医療チーム、自衛隊部隊) ・チリ共和国における大地震災害(医療チーム)	14件 (2億8,000万円相当)
2010年度	11チーム(746名) ・パキスタンにおける洪水被害(医療チーム、自衛隊部隊) ・インドネシアにおけるジャワ島中部メラピ火山噴火による被害(専門家チーム) ・ニュージーランド南島における地震被害(救助チーム、専門家チーム、自衛隊部隊)	15件 (2億2,000万円相当)
2011年度	5チーム(61名) ・ロシア連邦ノヴォロシヤ地方における石油精製工場火災事故(専門家チーム) ・タイにおける洪水被害(専門家チーム)	19件 (4億300万円相当)

4. より詳細な情報

● ホームページ

・ 外務省・国際緊急援助：

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/jindo/jindoushien2_3.html

・ (独) 国際協力機構 (JICA) 国際緊急援助：

<http://www.jica.go.jp/jdr/index.html>